

2024 年度 大学院 1 期 入学者選抜

文教大学大学院 教育学研究科

学校教育専攻（修士課程）

「教育学・教育心理学」
問題

受験番号	氏 名

文教大学大学院

教 育 学

【問 1】 以下の語句から二つを選び、それぞれ 100 字程度で説明しなさい。

個別最適な学び	集団指導
デューイの教育理論	ティームティーチング

【問 2】 2022 年 12 月に改訂された『生徒指導提要』の「1.1.2 生徒指導の実践上の視点」には、「児童生徒の自己指導能力の獲得を支える生徒指導では、多様な教育活動を通して、児童生徒が主体的に課題に挑戦してみることや多様な他者と協働して創意工夫することの重要性等を実感することが大切」との記述があり、生徒指導を行う際に留意する「実践上の視点」として、(1) 自己存在感の感受、(2) 共感的な人間関係、(3) 自己決定の場の提供、(4) 安全・安心な風土の醸成、の 4 点が挙げられている。

これら 4 つの「実践上の視点」について、それぞれ 50～100 字程度で説明しなさい。

教 育 心 理 学

【問 3】 以下の用語から二つを選び、それぞれ 100 字程度で説明しなさい。

モデリング	ハロー効果（光背効果、後光効果）
自閉症（自閉スペクトラム症：ASD）	知能指数（IQ）

【問 4】 「毎日、起床時に大きな声で詩を朗読することで体重が減少する」という仮説があったとする。この仮説を確かめるために、大学生 80 名を対象にして次のような実験で検証を行った。

1 回目の体重測定	→	10 日間、毎日起床時に大声で 指定した詩を朗読してもらう	→	2 回目の体重測定
-----------	---	----------------------------------	---	-----------

実験に先立って、大学生には詩の朗読によって体重が減少するかを調べる実験であることを説明した。また、指定されたとおりに詩を朗読していることを確認するため朗読の録音を毎日音声ファイルで提出させた。

実験の結果、80 名中 44 名が 1 回目の測定に比べて 2 回目の測定では体重が減少していた。この結果から、詩の朗読は体重減少に効果があると結論づけられるか否かを判断し、そう判断した理由を説明しなさい。
(200 字以内)